

令和7年度介護職員等処遇改善加算の計画と職場環境等要件

法人全ての事業所で 介護職員等処遇改善加算Ⅰを取得しております。

そのために、以下について取り組んでおります。

令和7年度には、入浴支援の特殊浴槽の入替・見守り支援のICT化・介護ソフトの運用及びコミュニケーションツールとしてスマートフォンの導入を計画しております。

区分	具体的内容
入職促進に向けた取組	・法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のために施策・仕組みなどの明確化 ・他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築 ・職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	・働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 ・研修の受講と人事考課との連動 ・上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保
両立支援・多様な働き方の推進	・職員の事情等に状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換制度の整備 ・有休休暇を取得しやすい雰囲気・意識づくりのため、マイホリデイウィーク取得を目指し、取得状況を定期的に確認し、上司等からの積極的な声かけを行っている
腰痛を含む心身の健康管理	・短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 ・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組	・厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の委員会を立ち上げている ・現場の課題の見える化に取組む ・介護ソフトの導入 ・見守り支援、移乗支援、入浴支援の介護ロボット等の導入で、ICT化を進める ・業務内容の明確化と役割分担により、介護職員がケアに集中できる環境を整備
やりがい・働きがいの醸成	・地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施 ・利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供